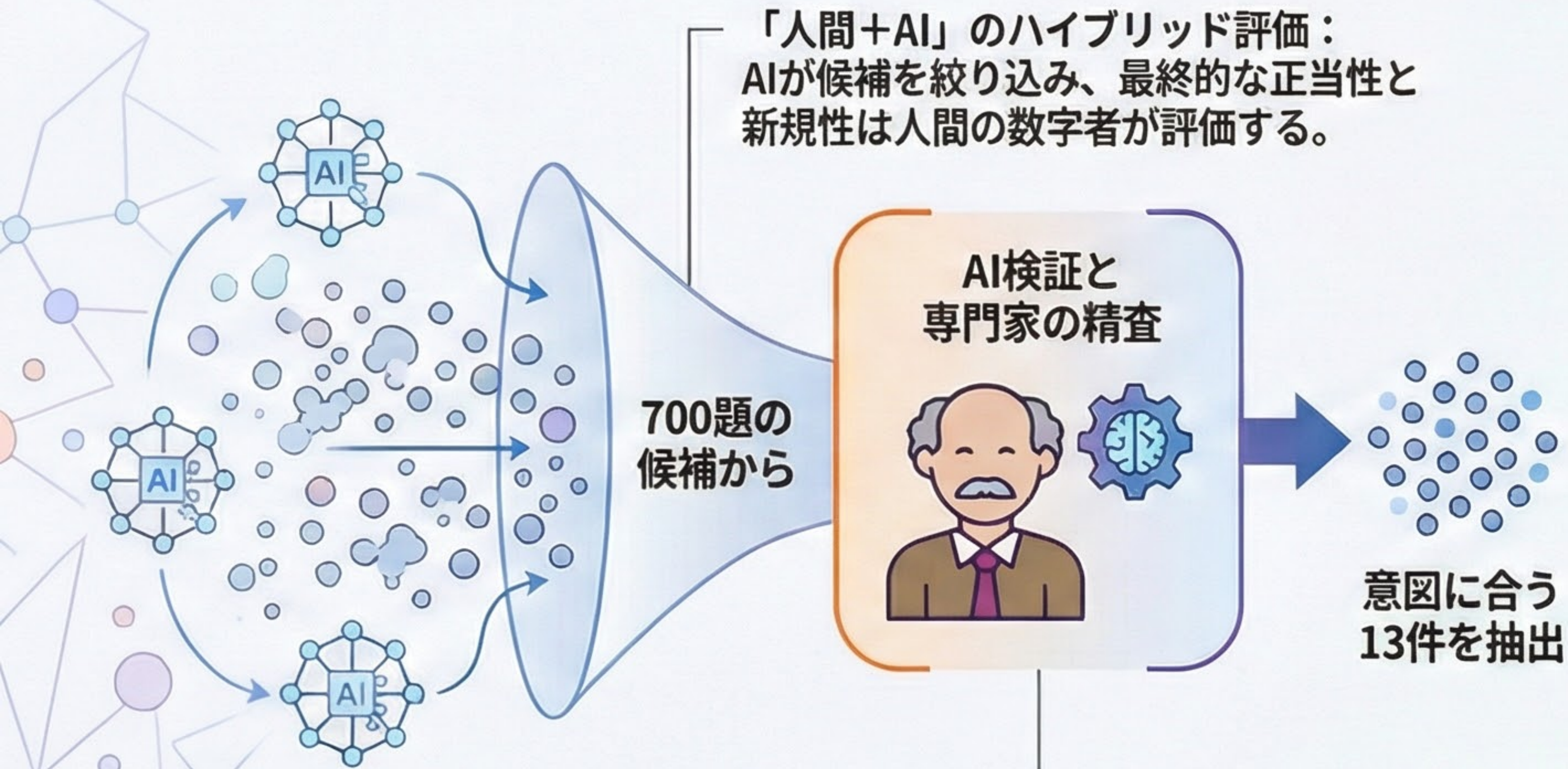


Google DeepMind 「Aletheia」：未解決数学問題への挑戦とその実態

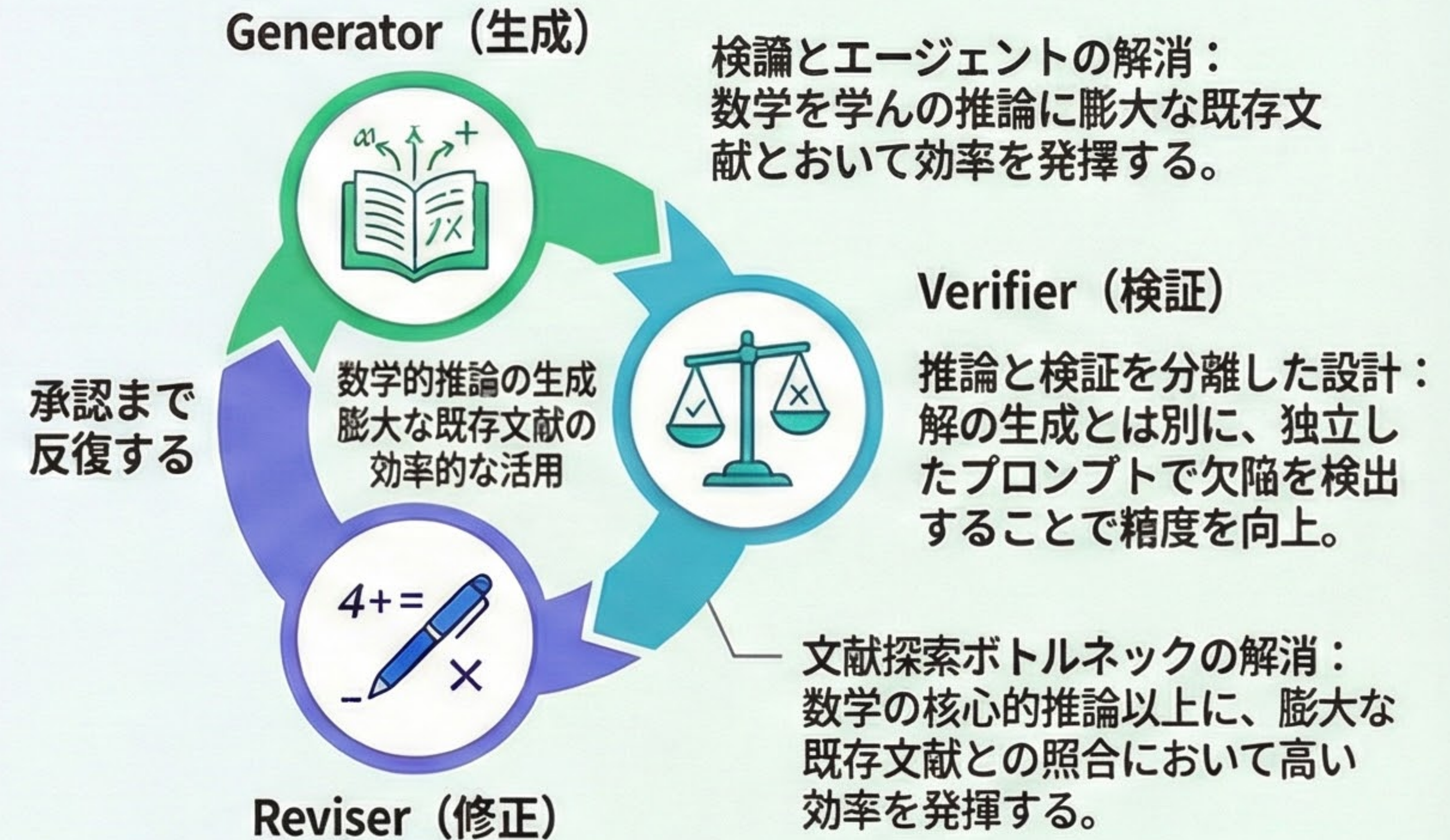
成果の実態：完全自律ではなく「半自律」



多段階フィルタリングによる厳選

解決の主因は「難易度」より「文献不足」：
解決された問題の多くは、難解さよりも既存文献の未整理が原因であった。

Aletheiaの核心：3つのエージェントによる循環



Aletheiaが関与したErdős問題の代表的な解決ステータス

Erdős-1051 ✓

完全解決: AIによる解答
と一般化をLeanで形式
検証済み

Erdős-652 ✓/?

文献還元: 文献結果へ
の還元。出力に一部誤り
があったが特定済み

Erdős-654 ✗

部分反証: 最強形の条
件に対する反例を生成